

参加
無料

集成館事業を支えた炭の力を知る炭焼き体験！

～世界文化遺産登録！「明治日本の産業革命遺産」ってなんだろう？～

幕末の薩摩藩で取り組まれた集成館事業を知っていますか？

今から150年ほど前、磯地区に日本初の近代的な工場群があり、そこでは大砲・洋式銃や大型船が造られ、紡績・印刷・写真なども行われていました。そしてこの工場群を動かしていたのが、台地の上、吉野の寺山地区で焼かれた炭による火力や下田の関吉地区からひかれていた水路・疎水溝による水力でした。

今回は、炭焼き体験を通して、当時の技術のすごさや集成館事業について、「明治日本の産業革命遺産」についても楽しく学びます。

日時:2016年3月12日(土) 8:30～12:30頃

○集合：8：20 までに、鹿児島中央駅西口薩摩切子塔前 または
8：50 までに、吉野公園駐車場にお集まりください。貸切バスで移動します

* 荒天が予想される場合は前日までにご連絡いたします。

○内容・スケジュール * 道具等はこちらで準備します。* 時間は目安です。

- ①実際の場所を見に行こう！案内：吉野兵六会（30分）
【寺山炭窯跡見学】
- ②炭ってすごい！炭のお話 講話：宇留島和彦氏（30分）
【会場：吉野公園】
- ③炭焼き体験炭焼き体験 指導：内山芳彬氏（60分）
【会場：吉野町さつまグリーンヘルパー炭窯】
- ④お楽しみタイム（みんなでちゃんぼ餅♪＆ふりかえり20分）



本催しではさつまグリーンヘルパーの会さん手作りの炭窯で、炭焼き体験を行います。全て会員さん方の手で作られた自慢の炭窯です。竹炭に加工することで約40キログラムのCO2が削減できます。

○参加費：無料

○対象：小・中学生 * 保護者の同伴の有無をお知らせください

○定員：20人 * 定員に達し次第締め切らせていただきます。

○持ち物：炭焼き体験がありますので、汚れてもよい服装、滑りにくい履物でご参加ください。

○申込：3/5(土)までに下記連絡先まで、お名前・参加希望人数連絡先などをお知らせください。

特定非営利活動法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会

〒892-0821 鹿児島市名山町3-9/TEL 099-227-5343 / FAX 099-295-3133/mail info@tankennokai.com

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」とは？

鹿児島市の磯地区にある旧集成館機械工場（現在の尚古集成館本館）：1865年竣工）、旧鹿児島紡績所技師館（異人館：1867年竣工）等を含む遺産群。幕末から明治期の日本における重工業分野（製鉄・製鋼、造船、石炭産業）の急速な産業化の道程を時間軸に沿って示す一連の近代化産業遺産群。九州を中心に日本各地の8県11市に分布しており、ストーリーでつながる日本の近代化を象徴する遺産群。2015年7月、世界文化遺産に登録されました。

この催しは鹿児島県「近代化産業遺産普及・啓発事業」（鹿児島県世界文化遺産課委託）の一環として行うものです。

協力：さつまグリーンヘルパーの会／吉野兵六会